

救急講習会受付中

八日市場市外三町消防組合

最近、救急車のサイレンを聞かない日は、ないといっても言い過ぎではありません。

一年間では、市町民五十一人に一人の方が救急車によって病院や診療所に搬送されています。

これらの傷病者のうち、救急隊が現地到着するまでに、何らかの住民処理がなされたものは、全体の8パーセントとなつていますが、誤った処置を施した人も数少なくありません。

早期に適切な処置ができれば、一命をとりとめることもできます。

ただ、救急車の到着を待つだけでなく、あなたも救急処置をマスターしてみませんか。

講習会の申込方法は次のとおりです。

一、受講人員

十名以上(男女年令不問)

二、講習会場

申込者側で確保(消防組合管内)

三、講習日時

希望日時を申請

時間は一時間から二時間

四、講習内容(二時間の場合)

- (一)救急車の適正利用(利用法)
- (二)子防救急(事例、事故の傾向)

(三)応急救護知識

- ①目的 救急車の現場到着するまでの間、容態を悪化させないように若しくは、生命をとりとめる応急的な処置を行い救命効果を高めることを目的とする。
- ②創傷手当(一般処置、出血知識)
- ③熱傷手当(一般処置、火傷度知識)
- ④重症者の判断(呼吸、循環障害)

四、実技指導

- ①観察(意識、呼吸、脈拍、出血)
- ②気道確保(意識のない場合) 頭部後屈、口内清拭
- ③呼吸吹き込み法人会呼吸(呼吸のない場合) マウスツーマウス、マウスツートノーズ
- ④閉胸式心臓マッサージ
- ⑤心肺蘇生法(脈拍のない場合) 圧迫回数一分間六十回及び呼吸吹き込み五秒一回
- ⑥止血法
- ⑦被覆包帯
- ⑧副子法
- ⑨搬送法
- ⑩保温法

五、講師

救急専門指導員である消防職員

六、受講料 無料

七、申請書

消防署に用意してある「講師等派遣依頼書」に必要な事項を記入し申請する。

八、申し込み先・問い合わせ先

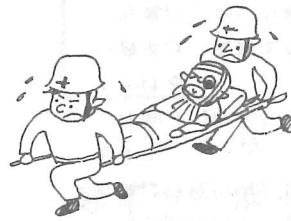
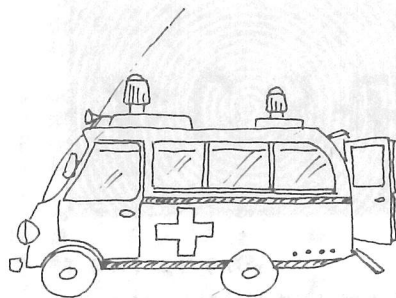
八日市場市ホ七一五番地

八日市場市外三町消防組合

救急救助係まで

本部 ○四七九七(二)〇七四〇

分署 ○四七九八(二)一三四七



一日二円でご家族の安心を!

交通災害共済に家族そろって

加入しましょう。

- ◎死亡 一五〇万円 ◎傷害最高 五〇万円
- ◎身体障害(一・二級)三〇万円

八月三十一日まで役場住民課で受け付けます

明日へのいずみ

企業長賞

向後 義明

「水道週間」中に募集した作品は千点以上にのぼり審査の結果、当町では次の方々が入選いたしました。

八匠水道企業団企業長賞

東陽小 三年 向後 義明

八匠水道企業団議長賞

南条小 六年 深田 和代

佳作 日吉小 三年 鈴木裕司

日吉小 五年 大木桂子

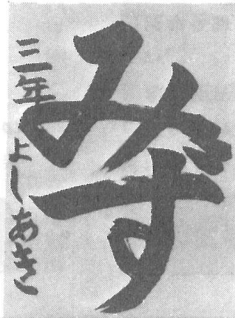
南条小 三年 村越千恵

南条小 四年 鈴木佐知子

東陽小 三年 辺見真由美

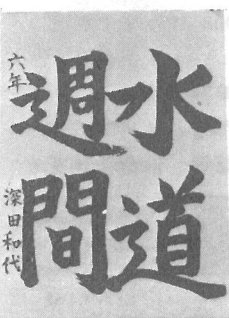
東陽小 四年 大木恵久

東陽小 五年 塚原良子



企業団議長賞

深田 和代



深田和代